

ほっぷ
すてっぷ

じゃ JA んぷ

2022

7

Vol.281

特集

「銀河のしずく」作付拡大へ
― 売り切る産地の確立目指して ―



“おいしさ一粒に”完熟ブルーベリー

“食農立国JAいわて中央”を支える生産者の思いをつなぐコーナー

大玉のブルーベリー 高品質を消費者へ

盛岡市の南東部に位置する黒川地区は、北上川沿いに連なる丘陵地帯を活かしたリンゴや梨などの果樹栽培が盛んな地域。なかでもブルーベリーは、管内でも同地区が中心となり栽培に取り組んでおり、収穫期を迎えた7月上旬、JAフルーツ部会に所属する約30人の生産者が収穫作業に励んでいる。

「部会では“大玉生産”を合言葉に、一つひとつの実が大きく、高品質なブルーベリーの栽培を目標に取り組んでいます」。そう話すのは、同部会の部会長を務める



1. 元宏さんは、3カ所計30aの園場で、主力の「スパータン」・「ブルーレイ」をはじめ5品種を栽培している
2. 果実を覆う「ブルーム」と呼ばれる白い粉は、果実を乾燥から守るために分泌されるもので、果実が新鮮な証。これを落とさないように、慎重に収穫作業を行う
3. 収穫したブルーベリーの出荷準備を行う元宏さん。規格ごとのサイズにかたどられたトレイを使い、丁寧に選果を行う
4. 出荷開始前に行われる目揃え会では、部会員同士で品質を確認しながら、高品質出荷に向け一体となって取り組んでいる



島田元宏さん。家は米やリンゴなどを手掛ける専業農家で、自身も県立農業大学校を卒業後、県の農業研究センターでリンゴ栽培の研究などに携わったのち、17年前に就農した。

元宏さんのブルーベリー栽培は、苗木を地面に直接植え付けて行う露地栽培を採用している。ブルーベリーの苗木は一般的に定植から2〜3年ほどで収穫が可能になるが、大きな果実を実らせるためにも、毎年行いう剪定で樹勢を維持することが重要になる。さらに元宏さんは、主力品種である「スパータン」は大玉での収穫が見

込める品種であるものの、木の根が比較的弱いという特徴を考慮し、根が強い品種の木に接ぎ木してから栽培することで、果実の品質や収量を保っているという。

ブルーベリーの収穫は、6月下旬頃から始まり、7月中旬に収穫のピークを迎えるが「梅雨時期の収穫になるため、降雨量によっては果実がやわらかくなるなど品質に影響が出てしまうので、できるだけ適期の収穫を心掛けています」と元宏さんは注意点を話している。

産地を守り、 活性化につなげて

目の健康維持に効果が期待できる「アントシアニン」など、その豊富に含まれる栄養から世代を問わず人気のブルーベリーは、岩手県も全国で有数の生産量を誇っている。元宏さんは評判について「貰って食べたことをきっかけに『自分も他の人に贈りたい』と言い購入してくださる方もいて、そういった声が嬉しいです」と話しながら、



「まだまだ産地としての知名度が低いことも現状なので、部会としても生産量を維持し、生産効率や販売方法なども検討しながら取り組んでいきたいです」と先を見据えている。

今後の目標について、元宏さんは「この地区は比較的若い生産者が多いように感じますが、農業に取り組めるこの環境を継続していけるように、自分自身も続けていきたいです」と地域農業の未来にも期待を込めながら、力強く語った。

目次

CONTENTS

未来へつなぐ食農立国	2
島田 元宏さん(盛岡市)	
特集	4
売り切る産地の確立目指して 「銀河のしずく」作付拡大へ	
NewsFile	8
戸塚幸子部長が最優秀賞を受賞！ JA女性組織活動体験発表会 他	
営農情報	10
幼穂形成期～出穂期の管理について 他	
ファーマーズマーケット通信 Vol.03 ...	12
サン・フレッシュ都南さ おでつてくなんせ！ まちのスマイル	13
インフォメーション	14
まごころギューッとセット夏 販売受付中！ 他	
今月のレシピ	16
彩り夏野菜ガパオ	



今月の表紙

しまだ もとひろ

島田 元宏 さん (41)

盛岡市黒川で米やリンゴ、ブルーベリーを栽培する専業農家で、JAフルーツ部会の部会長を務める。
趣味は天体撮影



特集

― 売り切る産地の確立目指して ―

「銀河のしずく」作付拡大へ

J Aでは、農家所得のさらなる向上を目的に、令和5年産を目途にうるち米の主力品種を「銀河のしずく」に品種転換していくことを

第八次農業振興計画の最重点施策として取り組みます。

今月の特集では、「銀河のしずく」の

作付・販売拡大に向けた取り組みをご紹介します。



銀河のしずく

Ginga no Shizuku



米の食味ランキングで最高位の特Aを4年連続取得！

米の「外観」・「香り」・「味」・「粘り」・「硬さ」・「総合評価」の6つの項目で評価され、そのバランスの取れた食味の良さが評価を得ている品種。

特に、炊きたてのお米は県産米の中でも際立って白さやつやに優れており、冷めても炊きたてと変わらないおいしさを持つことなどから、県内のみならず全国からも注目を集めています。

公式Facebookで情報発信中！

※岩手県農林水産部県産米戦略室が管理しています

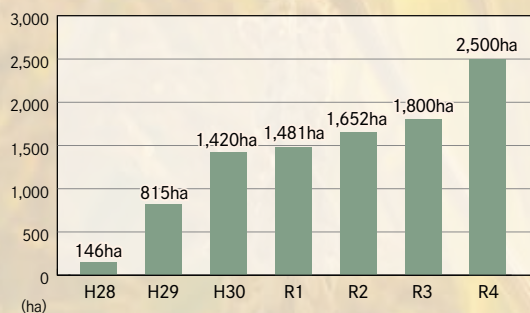


品種転換へ本格始動 なぜ「銀河のしずく」なのか？

現在、米の生産を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの影響による需要の減退や過剰在庫による米価の下落などにより農家の経営継続への不安が高まる一方、市場ニーズを踏まえた生産・販売の方法や、それに対応できる産地づくりの構築が重要視されています。

J Aは今年度、第八次中期3カ年計画および農業振興計画の初年度にあたり、今後3年間の重点施策として『「銀河のしずく」をうるち米の主力品種とした米穀産地力向上』を位置づけています。現在作付されている品種では、知名度や価格が主要産地に及ばない現状にあり、それに替わる主力品種として育成されたのが岩手県オリジナル品種である「銀河のしずく」です。

岩手県における「銀河のしずく」作付面積の推移



県中央部での生産に適した良食味米の品種開発を目的に、長年の試験栽培を経て平成28年にデビューした「銀河のしずく」は、耐病性や耐倒伏性に優れ、割れ粳が比較的少ない品種として評価されています。県では品質と認知

度の向上を目指して、一般作付の開始以降も栽培基準を定めながら作付を推進し、作付面積も年々拡大傾向にあります。この情勢を踏まえ、J Aは、「銀河のしずく」を販売先からの需要に応えながら売り込むことで現状よりも高単価を狙い、万全な供給体制の確保で安定販売に結び付けたいと考え、令和5年産以降の品種転換の本格化に向けて取り組んで参ります。



県も作付・販売拡大を推進！「銀河のしずく」を全国へ

岩手県農林水産部 県産米戦略室 県産米戦略監 佐藤 実 様

「銀河のしずく」の魅力

「銀河のしずく」は、透明感のある白さ、ほどよい粘り、かむほどに広がる甘み、そしてそれらの味が冷めても変わらないという点が評価されており、某コンビニエンスストアでは、全国のブランド米の中から「銀河のしずく」を選定し、「おむすび」が販売されるなど、「銀河のしずく」の実力は確実に評価され、全国に広がりつつあります。

生産拡大に向けた取り組みについて

県ではリモートセンシング技術の活用に取り組んでおり、衛星画像の解析結果をもとに追肥のための葉色、適期刈取りのための黄化割合、及び玄米タンパク含有率の推定マップを作成し、水田一枚毎に判定できるシステムを構築しました。今後はJ Aに向け専用WEBサイトを通じて提供し、現場指導に活用できるように取り組みたいと考えます。

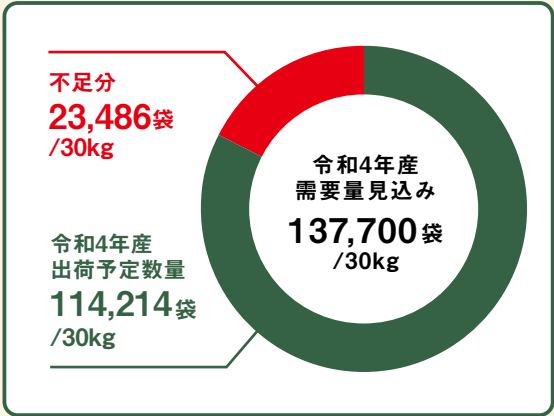
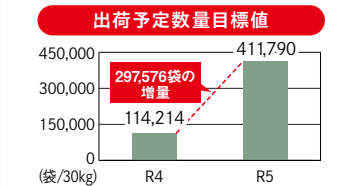
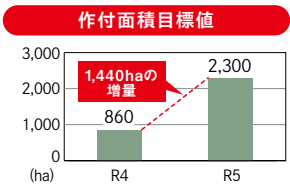
生産者へメッセージ

米の産地間競争はますます厳しくなるなか、高品質・良食味米を生産し、安定的に消費者に届けることが重要です。今後、全国屈指のブランド米の地位を確立するためにも、引き続き栽培マニュアルに基づいた生産にご協力をお願いいたします。

・販売の拡大に向けて

作付・栽培

JAでは、自己完結の生産者および、重点地域でのJA施設を活用した生産を推進します。主要販売先などからの聞き取りによる需要量の見込みは、現状では出荷予定数量よりも少ない状況です。産地として安定した収量を確保するためにも、販売計画（7ページグラフ）に基づき、生産・集荷のご協力をお願いいたします。



重点地域について

紫波	重点地域	施設
	全域	彦部ライスセンター 紫波東部カントリーエレベーター

都南	重点地域	施設
	飯岡・見前 見前・乙部	飯岡ライスセンター 矢巾カントリーエレベーター

矢巾	重点地域	施設
	全域	矢巾カントリーエレベーター

盛岡	重点地域	施設
	太田	太田グレードアップ倉庫

※もち米は、全国のもち米団地指定を受けて販売展開していますので、現状維持を基本とします

POINT

ここに注意！「銀河のしずく」栽培のポイント

異品種混入防止対策

前年と作付品種が異なる場合は、圃場内に前年の籾が残留している可能性があります。漏生イネの発生を防ぐためにも移植直後にプレラクロールを含む初期除草剤の散布を行いましょう。

適正栽植本数

穂数が少ない品種のため、苗を十分に使用して初期生育確保に努めましょう。

- 栽植密度 60～70株/坪(18.5～20.8株/㎡)
- 植付本数 4～5本/株(80～90本/㎡)
- 植付深 中苗 3～4 cm

追肥

追肥は幼穂形成期(7月中旬頃)に行い、生育と葉色をよく見て判断しましょう。

施肥量は窒素成分で2kg/10aを上限とします。また、肥効調節型肥料を使用した場合は、基本的には追肥をする必要はありません。

適期刈取り

穂は止葉より低い位置にあり見えにくい品種のため、籾の黄化割合は手にとって判断しましょう。刈り取りの目安は黄化籾割合80～90%となります。

刈遅れは白未熟粒や胴割れ粒が増加し、品質低下の原因となります。

ここ数年は気候の変動が激しく、異常高温や異常低温などの気象条件による生育障害や、自然災害による収量の減少・品質の低下が見られます。気象条件で起こる被害を回避するためにも適期作業を計画し、水稻の生育や圃場の状態の確認を行いましょう。



「銀河のしずく」の作付

販 売

JA産の「銀河のしずく」は現在、管内の地元病院での病院給食やコンビニエンスストアで販売されているおにぎりの原料に使用されるなど、身近な場所からも評価をいただいています。JAは、安定供給に向けた支援体制の強化で作付・集荷の拡大を進めるとともに、販売先との結びつきをより強固なものとし、ニーズに応える販売を進めて参ります。

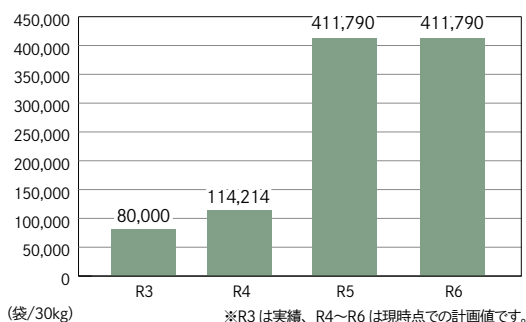
JA担当者より

営農販売部 販売対策課
菊池 浩介 調査役



販売先様からは、食味はもちろんのこと「食感の良さ」「色の白さ」「冷めてもおいしい」等と好評を得ており要望数量が増えている状況です。また、「銀河のしずく」を取り扱っていない販売先様からも注目されております。今後も「銀河のしずく」の「おいしさ」を販売先様や消費者の皆様へ伝え、さらなる販路拡大に取り組んで参ります。

JAいわて中央「銀河のしずく」年度別販売計画



銀河のしずくのイメージを聞きました！

株式会社純情米いわて

営業部 部長 半田 隆之 様



岩手県の米卸会社として、「いわて純情米」を岩手県内の量販店や生協を中心に販売。「銀河のしずく」のさらなる販売拡大に向け、無洗米やブレンド商品 (Junjou Rice)、ギフト商品やバックご飯など様々な商品開発を行っています



Q

JAいわて中央産「銀河のしずく」の印象はいかがですか？

A

県主催の「銀河のしずく頂上コンテスト」で毎年上位の入賞者が多数選出されるなど、生産者の皆様の米に対する食味向上意識が高い地域だと感じています。また、当社では販売開始時より「銀河のしずく」の主力産地として選定しており、今後様々な販路拡大を行ううえで無くてはならない産地だと考えております。

Q

販売先・消費者の反応は？

A

平成28年のデビュー以降、年々販売数量を伸ばしており、当社の一般消費者向けの販売シェアでは全体の約4分の1を占めるなど、今後ますます増加するものと考えています。

お客様からは「おいしい」「炊き上がりが白い」などの声が多く、業務用でもその味の評価と相まって、徐々に取扱先が増えています。

Q

産地として今後期待したいことは？

A

県の主力品種としてさらなる需要に応えるためには、JAとしての付加価値が必要になり、「銀河のしずく」の良食味地域の評価を得ることが、他県オリジナル品種への対抗策の一つとなると考えます。ぜひ、様々な先進的な取り組みをJA・生産者一体となって進められることを期待しております。

「銀河のしずく」の作付等に関するご相談・お問い合わせは各地域営農センター米穀課まで

紫波地域営農センター ☎ 672-1582
矢巾地域営農センター ☎ 697-6211

盛岡地域営農センター ☎ 638-0011
サブセンター盛岡 ☎ 656-3700



8

働きがいも
経済成長も

戸塚幸子部長が最優秀賞を受賞！

JA女性組織活動体験発表会



佐々木雅博専務に笑顔で受賞を報告した戸塚部長

JA岩手県女性組織協議会が主催する令和4年度JA女性組織活動体験発表会において、JA女性部の戸塚幸子部長が最優秀賞を受賞しました。

「持続可能な女性部活動を目指して」と題した発表では、ポイントカード制度の導入や支部活動の強化など、活動の活性化に向けた取り組みが評価され、戸塚部長は「若い世代の方も活動に巻き込みながら、新しい取り組みにも挑戦していきたい」と意気込みを見せました。戸塚部長は8月に青森県で開催される東北北海道地区活動体験発表会に岩手県代表として出場します。

育てた小麦を収穫！

4

食の深い教育を
みんなにもち小麦消費者交流会
収穫作業体験

生産者に教わりながら小麦を刈り取る児童

JAや白石食品工業、府金製粉は7月2日、もち小麦消費者交流会をJA本所南側の圃場で開催しました。

体験では今期参加の親子6組が、昨年10月に播種し、その後3回に渡って麦踏みや追肥などを行い、無事に収穫時期を迎えた小麦を鎌で刈り取りました。刈り取り後には足踏み脱穀機を使った脱穀作業やコンバインの乗車体験、ワッフル作りなども行い、参加者は「約1年の小麦の栽培や料理体験を通じて、子どもの食育にもつながり良い経験になりました」と振り返りました。

本格出荷へ規格確認

12

つくる責任
つかう責任ミニトマト栽培講習会・
出荷目揃え会

長期出荷に向けた管理のポイントを確認する生産者ら

JAは6月23日、管内3会場でミニトマトの出荷目揃え会を開き、出荷規格や収穫後の品質管理、出荷時の留意点について確認しました。

盛岡市羽場で開いた目揃え会には生産者やJA担当者ら約20人が参加。目揃え会に先立って行われた栽培講習会では、今後は高温多湿で病害虫が発生しやすい環境となるため、ハウス内の換気を徹底するよう確認しました。また、出荷の本格化を前に、JA担当者は「出荷時は異物混入がないよう、注意して選果してほしい」と呼び掛けました。

2年越しの講演で笑顔溢れる



第1回本部女性部 レディースセミナー開催



上原氏の講演を聞く女性部員ら

JA女性部は6月11日、令和4年度1回目となるレディースセミナーを紫波支所で開き、女性部員ら約130人が参加しました。

講座では、岩手県議会議員で元NHKアナウンサーの上原康樹氏を講師に迎え「岩手への道」と題して講演。自身の経験を振り返り、出会った人々とのエピソードや転勤を機に訪れた岩手の魅力などについて紹介しました。参加者は「同年代の上原さんのお話を聞き、過ごしてきた時代を思い出したようで、とても楽しい時間でした」と笑顔を見せました。

女性部員や若手職員らが参加



農作業安全講習会 初めて開催

News File
ダイジェストを
公開中!



JA担当者に教わりながら操作を学ぶ参加者

JAは6月15日、矢巾町のJA全農いわて純情産地営農支援センター敷地内で農作業安全講習会を開き、女性部員や若手職員合わせて40人が参加しました。

同講習会は、農業機械を操作する機会がある女性や農業経験の少ない職員に、実践体験などを通じて安全作業に向けた知識を深めてもらおうと初めて開催。参加者は作業前の準備や機械の機能などについて座学で学んだ後、噴霧器や草刈り機械を実際に操作しながら注意点を確認しました。参加者は「安全に使うためには事前の管理が重要だと感じた」と振り返りました。



JA SISTERS NEWS

隔月で姉妹JAの取り組みを
皆さまにお届けします!

今月は福岡県

JA筑前あさくら

〳 姉妹JAとは? 〵

JAいわて中央は宮城県「JA新みやぎ」、愛媛県「JAえひめ南」、福岡県「JA筑前あさくら」と姉妹JA提携を結んでいます。自然災害など不測の事態が起きた際に互いに助け合うことや相互交流を深めることなどを目的としています。



九州北部豪雨から5年

朝倉市黒川地区の改良復旧農地で初の田植え

平成29年7月に発生した「九州北部豪雨」から5年。大規模な土砂災害の復旧工事が今なお続く朝倉市黒川地区の改良復旧農地で、災害後初めての田植えが行われました。

6月1日には待望の田植えが始まり、苗が植えられ一面の水鏡となった田んぼには、大きな一歩を踏み出した希望の笑顔と黒川の初夏の風景が映し出されていました。豪雨以来、中断となっていた福岡市の小学生の田植え体験受け入れも実施され、黒川地区に児童の明るい声がこだましました。



田植えを進める生産者



米穀

今月の担当

紫波地域営農センター 米穀課 佐々木和之

幼穂形成期～出穂期の管理について



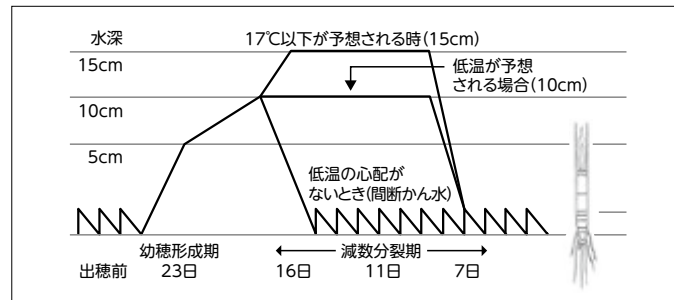
7月は水稻が穂を作り始める時期となります。これからは水管理が重要になりますので、生育に応じた水管理を行いましょ。

1. 減数分裂期の水管理

減数分裂期は、出穂の15日前（7月下旬頃）に始まります。この時期に17℃以下の低温に遭遇すると、充実した花粉ができず、稃が稔らない症状（障害不稔）が発生する場合があります。低温が予想される場合は水深を15cm以上の深水管理とし、幼穂を保護してください。

低温の心配がない場合は、根を健全に保つために間断灌水を行いましょ。

【図1】



【図1】幼穂形成期～減数分裂期の水管理

2. 追肥（穂肥）の施用

この時期の追肥は、穂肥とい穂の稃を充実させることを目的として行います。追肥の時期は、うるち品種やもち美人は出穂25日前（7月中旬頃）の幼穂形成期と

品種名	穂首分化期 ～35日	幼穂形成期 ～25日	減数分裂期 ～15日	幼穂形成期の葉色基準	
				カラススケール	SPAD葉色計
あきたこまち	×	◎	○	4.7～5.4	36～42
ひとめぼれ	×	◎	○	4.0～5.0	35～40
銀河のしずく	×	○	×	4.7～5.4	36～43
どんぴしゃり	◎	◎	○	(4.8～5.4)	38～43
ヒメノモチ	○	×	◎	(4.8～5.4)	39～43
もち美人	×	◎	○	(4.6～5.4)	41～45

【図2】追肥の時期と葉色の目安

◎：最重点／○：生育状況を考慮して判断／×：不適

し、ヒメノモチは、出穂15日前（7月下旬頃）の減数分裂期とします。追肥は、葉色や生育を確認して行いますが、追肥時期に異常低温が続く場合は、施肥量を減らすか時期を遅らせましょ。

【図2】

3. 穂いもち病対策

田植時にうるち品種で施用している箱粒剤の効果が7月中旬頃から低下してきます。うるち品種には穂いもち予防剤として「ゴウケツ剤」を使用します。葉色が濃い、過繁茂、軟弱徒長、堆肥を多く施用した圃場や前年に穂いもち病が発生した圃場では、穂いもち病が発生しやすいため必ず予防を行いましょ。また、一部の圃場では補植用取り置き苗を処理せず置いたままにしていると見られるので確実に処理しましょ。

4. 出穂期の水管理

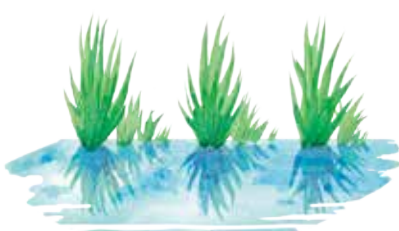
出穂期は稲が最も水を必要とする時期になります。圃場の水を切らずに、3～4cmの浅水管理を行います。出穂期以降は急激な落水は避け、間断灌水を行い、下葉の枯れ上がりを防ぎながら登熟を促しましょ。

近年は、登熟期の高温により、割れ稃や胴割れ粒、

5. カメムシ防除

心白粒（未熟・腹白）の被害粒が落等の原因となつています。高温時は、用水の状況から可能な場合は、かけ流し等を行い、強制登熟を防ぎましょ。

斑点米カメムシ被害は、米の品質に大きな影響を与え、落等の原因になりますので適期に防除を行いましょ。また、発生源の畦畔、雑草地、牧草地等の草刈りを地域一斉に行いましょ。水田内に雑草（ヒエ・ホタルイ・シズイ等）が発生している場合は雑草の出穂前に草取りを行いましょ。



畜産

暑い夏がやってくる！
夏場の飼育管理の注意点

今月の担当

営農販売部 畜産課 戸塚 洋平



今年の夏もしつかりとした熱中症対策が必要となります。そこで、夏場の飼育管理の注意点を紹介します。

1. 暑熱ストレスの影響

牛は気温が高くなると、暑熱ストレスを受け始めます。暑熱ストレスを受けると、パンティングと呼ばれる呼吸回数を増やす行動を取り、熱放散を増やそうとします。その結果、唾液の減少や反芻回数の減少などが起こり、さらには飼料摂取量や飲水量も減少してしまいます。

2. 暑熱対策

暑熱対策には、熱発生抑制と熱放散を促進することが必要となります。

● 新鮮な水
ウォーターカップを清潔

にし、新鮮で冷たい水を飲めるようにしてください。

● 給与時間

ルーメン発酵亢進のタイミングを涼しい時間帯に合わせるために、夕方・夜間給餌も有効とされています。

● 飼育密度

過密な飼育は個体の熱放散を妨げます。また、牛舎の一部に涼しい場所があるとそこに牛が集まり、結果として暑くなる場合があります。

● 遮光

樹木の植栽やつる性植物によるグリーンカーテン、遮光ネットなどにより直射日光を牛舎に入れないようにしてください。

● 送風

送風は体感温度を下げる効果が大きく、最も基本的



3. おわりに

夏場の暑さは牛に与えるストレスはもちろんですが、人へのストレスも大きくなります。人が涼しく感じることができれば牛も過ごしやすい環境となるはずですので、牛舎は過ごしやすい環境に整え、また水分補給を忘れずに夏場を乗り切りましょう。

子牛市場情報 (令和4年6月16日・中央家畜市場)

地 区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
紫 波	19	705,000	336,000	492,632	281	-31,749
矢 巾	5	653,000	420,000	526,600	281	-6,971
雌 盛 岡	7	665,000	420,000	487,857	286	-50,393
J A 計	31	705,000	336,000	497,032	282	-32,218
市場計	126	771,000	334,000	526,984	292	-41,724
地 区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
紫 波	24	773,000	404,000	574,042	317	42,342
矢 巾	20	779,000	442,000	598,200	337	24,771
去 勢 盛 岡	14	732,000	496,000	609,143	312	8,018
J A 計	58	779,000	404,000	590,845	323	34,931
市場計	205	958,000	339,000	596,834	323	-5,323

JA花き生産部会
花束専門委員会からのお知らせ

お墓参りに・仏壇用にお盆用花束販売会

日 時 8月10日(水)～8月13日(土)
8時30分～18時

会 場 グリーンセンター紫波
グリーンセンター矢巾



菊やリンドウをはじめ、季節の花を織り交ぜた生産者手作りのお盆用花束を販売します。

※各日数量限定販売のため、品切れとなる場合がございますのであらかじめご了承ください。



商業施設が立ち並ぶなか、今年創業25周年を迎えた「ショッピングモールアルコ」。なかでも、青果や食品を豊富に取り揃えるストア「昆松」で、大きな看板を目印に産直コーナーを構えているのが「やはば百笑俱樂部」です。

「常連さんにご愛顧いただきながら、旬な農産物をお届けしています」。そう話すのは生産者の会長を務める漆原謙一さん。生産者約30人で構成する同産直では、旬の野菜をはじめ、県内有数の生産量を誇る原木シイタケや歴史ある「徳田米」など、こだわりの特産品が目白押しです。また、商品の値札には生産者一人ひとりの顔写真が付いており、漆原さんは「作っている人の顔を

知ってもらい、安心して手に取っていただきたいです」とその思いを話します。

生産者の高齢化が進むなかで「みんなで丹精込めて作ったものをこの場所に持ち寄り、コミュニケーションの場としての生きがい作りになれば」と期待を込める漆原さん。「地域農業を次世代に繋ぎ、食文化の伝承や地域の景観を守るためにも、農業を続けていきたいです」と力強く先を見据えます。

産直は平日も20時まで営業しているため、仕事帰りに立ち寄ることができるのも魅力。漆原さんは「地元の方はもちろん、遠方の方も気軽に立ち寄っていただき、新

今回ご紹介する産直

矢巾・南矢幅

やはば百笑俱樂部

〒028-3615

矢巾町南矢幅7-425-3

ショッピングセンターアルコ 昆松 内

☎ 019-697-1155

【営業時間】 10:00~20:00(年中)

【休館日】 第2水曜日(3、12月除く)



オススメ商品

矢巾自慢の特産品

米や野菜以外にも、アルカリイオン水を飲んで育ち、通常の卵よりも臭みが少ないと好評な「電子たまご」なども人気。店内では工夫を凝らしたPOPも目を引きま

鮮な野菜や豊富な特産品の数々を味わってほしいです」と笑顔を見せています。



サン・フレッシュ都南さ

おでっくなんせ!



今月は

お盆セール

8月9日から14日までの6日間、お盆セールを開催します。期間中はお盆用の切り花をメインにお盆用品を豊富に取り揃え、特に10日から13日は通常よりも2時間早い7時開店となるため、早い時間からお買い物いただけます。

今年も本格的に夏が到来し、店内には新鮮な夏野菜がたくさん並んでいます。栄養豊富な夏野菜を食べて、暑い夏を乗り切りましょう。

イベント情報

最新情報はホームページやSNSをご覧ください

もちもち牛まつり 7月16日(土)～17日(日)

お盆セール 8月9日(火)～14日(日)



お盆のご準備は
サン・フレッシュ
都南に
お任せください!



小枝店長

サン・フレッシュ都南

住 所 〒020-0853
岩手県盛岡市下飯岡21-180
TEL 019-637-6801
営業時間 9:00～18:00

Twitter



まち の スマイル

Vol. 10

矢巾町・太田

すがわら ひろゆき

左 菅原 弘之さん(37)

かなこ

右 可奈子さん(37)

自動車学校に勤め、安全運転者の育成に向けて日頃から熱心に教習生の指導に励んでいる弘之さんは「技術の習得はもちろん、安全運転の意識も身に付けてもらえるように心掛けています」と力強く話します。栄養士として、保育園の給食を作っているという可奈さんは、「食に興味を持ってもらえるように彩りや味付けを考えながら、子どもたちに喜んでもらえるよう工夫しています」と仕事への思いを優しく語ります。

小学校6年生の娘さんが所属するハンドボールチームの試合の応援など、家族との時間を大事にしているというお二人。「仲良しの秘訣は笑いのツボが一緒なこと」と話しながら、「子どもたちの成長を見守りながら一緒に楽しんでいきたいです」と笑顔を見せています。

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛にお送りください。正解者の中から抽選で、JAやサン・フレッシュ都南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月のテーマ

好きな夏野菜の食べ方

応募締切

7月28日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20
JAいわて中央
「JAんぷ7月号お楽しみクイズ」係

＼コチラから／



ホームページ

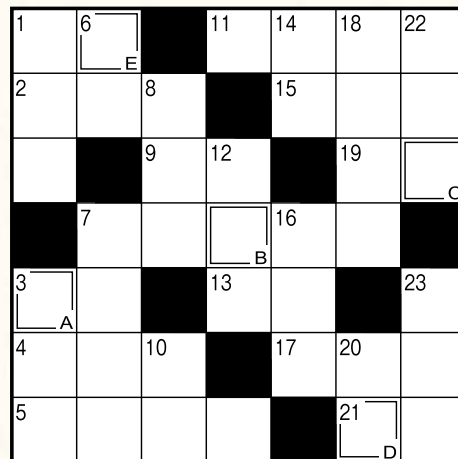
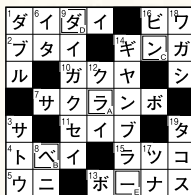
広報誌応募フォームにて受付 ▶

E-mail

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

※ご記入いただいた個人情報、お便りコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。
当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

6月号の答え
「ラベンダー」



→ ヨコの力ギ

- ① 7月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
- ② お遍路さんが巡ります
- ③ ムチとの使い分けが大切
- ④ 開くと花が咲きます
- ⑤ そうめんをゆでている途中に入れる人もいます
- ⑦ 泳げない人の強い味方
- ⑨ 夏の土用の——の日にはウナギを食べると良いといわれます
- ⑪ 輪島や呼子のものが有名
- ⑬ 蚕の繭から作る繊維
- ⑮ 鉄がさびるのはこの化学変化によるものです
- ⑰ 京都の夏を彩る——祭
- ⑲ 酔うとこの猛獣になる人も
- ⑳ 1-1=

↓ タテの力ギ

- ① 前の反対側
- ③ 梅雨が明ければ夏本番。——が増します
- ⑥ 神社で神事に奉仕する女性
- ⑦ 土用干しをする漬物
- ⑧ 窒素(78%)、酸素(21%)などが含まれます
- ⑩ 音を聞き取る器官
- ⑫ 波——を上げて船が進む
- ⑭ 七夕飾りや短冊をつるします
- ⑯ カブトムシが集まる木の一つ
- ⑰ 歌謡曲などの前奏のこと
- ⑲ 唱歌『夏の思い出』の歌詞に出てくる地名
- ㉑ 継続は——なり
- ㉒ 列車を走らせるために敷きます

テーマ

新しい趣味

皆様からのお便りをご紹介します！



新しい趣味はパン作りです。コロナ禍で腕を磨き、パンは買わなくなりました！（高水寺・T／35歳）

自分で手作りしたパンはきっと、手を掛けただけいつもの倍おいしく感じますね！

古い洋服や着物を加工して新しいものを作ることを趣味にしています。ただ捨てるだけではもったいないので。

（南矢幅・F／68歳）

物を無駄にせず再利用できて、良いアイデアですね！

新しいテレビ番組を観て楽しむことです。

（桜町・K／66歳）

季節が変わるごとに色んな番組が始まるので、毎日観ていても飽きないですね！

最近、川柳を作り始めました。5・7・5に合わせなければならず、いつも字余りの作品です。なんとも奥が深いものです。

（向中野・S／76歳）

作る方のセンスが光りますよね。ぜひ作品を拝見したいです！

新聞紙の折り込み広告等を利用して、ボケ防止のためにおりがみを始めました。雑な私には難しいですが、折って楽しみも少し分かってきました。

（永井・O／80歳）

おりがみは作り込むほどに上達して、できあがった作品に愛着が湧いてきますよね。



理事会報告

6月定例理事会が6月28日、紫波支所で開かれ次の議案について決議されました。

【議決事項】

- 1 情報セキュリティ基本規程の一部改正
- 2 内部通報制度運営要領の廃止およびヘルプライン運営要領の制定
- 3 令和4年度不良債権処理方針
- 4 不良債権最終処理
- 5 利益相反取引の承認
- 6 2022ディスクロージャー誌の発行
- 7 理事の個別報酬の決定
- 8 理事専門委員会委員の選任
- 9 利益相反取引の承認
- 10 利益相反取引の承認





役員手帳

10年後の農業を見据え 拠点の優位性を発揮して

代表理事組合長 浅沼 清一

去る5月27日に開催された第23回通常総代会では、提出議案のすべてが原案のとおり決議されました。改めて組合員の皆様に感謝申し上げます。

今回の総代会で提出した第八次中期3ヵ年計画の基本方針には、①持続可能な「食農立国」の確立、②持続可能な地域社会の実現、③盤石なJA経営の確立の3つを掲げました。この方針に沿って、令和3年度に構築した4支所体制のもとで拠点施設の優位性を最大限に発揮し、組合員の声を反映させながら役職員が一体となって実践して参ります。それと同時に、現有施設の老朽化に伴い、向こう10ヵ年にわたる施設整備計画を今年度中に策定する予定であります。特に10年後の農業や施設の在り方を見据え、目指すべき姿を描きながら設備投資の選択と集中により、経費の無駄を無くすよう努めて参りたいと考えております。

今後とも組合員の皆さまのご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

INFORMATION

販売受付中!

まごころ
ギューッと
セット夏



内容 ・リンゴジュース(1ℓ) ・赤飯おこわ ・細打ち八割そば
・挽きたてざるそば ・ニッケナック ・盛岡純米冷めん
・いちごジャム ・キウイの飲むゼリー

価格 1セット 3,000円(税込)

※送料は別途いただきます。ご自宅(当JA管内)へは無料配達いたします

申込締切 令和4年7月22日(金) ※8月上旬より順次発送・配達予定です

お申し込み・お問い合わせ 生活推進部 生活推進課 ☎673-7469

ちゃぐりん親子工作教室 参加者募集中!

日時 令和4年8月6日(土) 午前9時～

場所 紫波地域営農センター会議室

対象者 JA管内の小学生(保護者同伴)

定員 10家族限定

参加費 500円/1家族

申込締切 令和4年7月29日(金)

お申し込み・お問い合わせ 生活推進部 生活推進課 ☎673-7468



農業の求人・求職の 最新情報をJAの ホームページで更新中!

詳しい求人情報は
こちらから
アクセス



お問い合わせ JAいわて中央無料職業紹介所(紫波地域営農センター内)
☎ 676-3346 FAX 672-1595



◆ 晴山 夢月(企画管理部付)
所属。
次の方が退職されました。
今後のご健勝とご活躍を
祈念いたします。()は前
所属。

退職者



いろど 彩り夏野菜ガパオ

材料（2人分）

鶏ひき肉 160g
ピーマン 1個
赤パプリカ 1/2個
タマネギ 1/2個
卵（目玉焼き） 2個
サラダ油 適宜

【A】
オイスターソース 大さじ1
砂糖 小さじ2
しょうゆ 小さじ2
鶏がらスープの素 小さじ1

作り方

- ① ピーマン、パプリカはヘタと種を取り除き粗みじん切りにする。タマネギはみじん切りにする
- ② 中火に熱したフライパンにサラダ油をひき、タマネギを入れしんなりするまで炒める。そこに鶏ひき肉を入れ色が変わるまで中火で炒めたら、ピーマン、パプリカを入れ全体に油がなじむまで炒める
- ③ 鶏ひき肉に火が通ったら、よく混ぜ合わせた【A】をまわし入れ、汁気がなくなるまで炒める
- ④ 器にご飯を盛り、③と目玉焼きを盛り付けて出来上がり

編集後記



渡邊

「銀河のしずく」が誕生して6年。今では食卓にもその名前が浸透し、管内では小学校の稲作体験でも作付がされるなど、地元の子どもたちにも親しまれているお米です。そんな岩手で生まれ育った「銀河のしずく」をさらに多くの方に味わっていただくためにも、産地としてPRしながら今後も取り組んでいきたいと思っています。



佐々木

「銀河のしずく」の需要の高まりは、生産者やJAの思いが届いているからこそ。米の過剰在庫や価格下落など厳しい情勢が続く中、数ある産地から「JAいわて中央」を選んでもいただけることは、大きな価値を持っていると思います。その期待に応えるためにも産地の力を結集して、生産・販売に取り組んでいきましょう！

